

北海道千歳市における系統用蓄電池事業への出資について

2025年3月4日
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原 正隆、以下「大阪ガス」）は、このたび、三菱HCキャピタルエナジー株式会社（代表取締役社長：木原 英一、以下「三菱HCキャピタルエナジー」）とサムスン物産株式会社（代表者：オ・セ Chol、以下「サムスン物産」）が出資し、「上長都（かみおさつ）蓄電所」において系統用蓄電池事業（以下「本事業」）をおこなう特別目的会社に出資しました。

なお、大阪ガスが系統用蓄電池事業に出資するのは、千里蓄電所および武雄蓄電所について3件目*となります。

近年、再生可能エネルギー（以下「再エネ」）の導入拡大に伴い、再エネの出力変動を補完できる蓄電池の必要性が高まっています。

本事業は、蓄電池の充放電を行うことで電力需給を安定化させることを目的としており、北海道千歳市上長都において系統用蓄電所を開発し、2027年1月の運転開始をめざします。

本事業において大阪ガスは、これまで培ってきた電力トレーディングの知見を活かし、3つの電力市場（卸電力市場・需給調整市場・容量市場）で取引をおこない、上長都蓄電所の蓄電池を充放電することにより電力システムの安定化に寄与します。



上長都蓄電所（イメージ）



位置図

Daigas グループは、2025年2月に発表した「エネルギートランジション 2050」のもと、2050年のカーボンニュートラル社会実現を目指しています。蓄電池は、再エネの普及拡大に貢献する電源と捉え、今後も系統用蓄電池に加えて再エネ電源併設型の蓄電池事業にも取り組み、蓄電池事業の拡大を推進するとともに、社会課題であるカーボンニュートラル社会の実現に取り組んでまいります。

*：伊藤忠商事、東京センチュリーとの系統用蓄電池事業の実施について～補助金を活用した当社初となる系統用蓄電池事業への本格参入～（2023年6月発表）

https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2023/1764537_54087.html

佐賀県武雄市における系統用蓄電池事業への出資・参画について～系統安定化ニーズの高い九州エリアにおける系統用蓄電池の取り組み～（2024年7月発表）

https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2024/1779785_56470.html

1. 事業概要

事業者	上長都ひかり蓄電合同会社
蓄電所名	上長都蓄電所
蓄電池設置予定地	北海道 千歳市 上長都
定格出力	2.5万kW
定格容量	5.0万kWh
電池方式	リチウムイオン電池(LFP)
敷地面積	約6,600m ²
運転開始時期	2027年1月（予定）
各社の主な役割	三菱HCキャピタルエナジー：開発主体・プロジェクトマネジメント サムスン物産：エンジニアリング 大阪ガス：蓄電池の運用、電力市場での取引

2. 会社概要

会社名	上長都ひかり蓄電合同会社
所在地	東京都中央区日本橋一丁目4番1
代表社員	職務執行者 宮崎 純平（三菱HCキャピタルエナジー）
設立日	2024年4月
出資者	三菱HCキャピタルエナジー、サムスン物産、大阪ガス

以上